

平成 31 年度 (2019年度)

神 戸 大 学 大 学 院  
国際文化学研究科博士課程前期課程  
内部進学者選考試験募集要項

神 戸 大 学

## はじめに

### (1) 国際文化学研究科が求める学生像

国際文化学研究科では、高い異文化理解能力と自在なコミュニケーション能力を有し、豊かな学識と創造的な研究能力を備えた人材を養成することを目指しています。

上記の教育研究上の目標をふまえ、本研究科が求めるのは次のような学生です。

#### 前期課程

- ◆ 文化を複合体として捉え、異文化間の関係性を多角的に探究することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生
- ◆ 言語情報コミュニケーションの動態を深く理解し、現代のグローバル社会の諸課題に取り組むことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生
- ◆ 高い専門性の上に立った学際的研究を行うことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生

#### 後期課程

- ◆ 複合体としての文化の構造と動態を究明し、文化研究の先端的な領域を主体的に開拓することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生
- ◆ 言語情報コミュニケーションの諸問題を探求し、グローバル化する現代世界を多角的に研究することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生
- ◆ 高度な専門性の上に立った領域横断的な研究を行うことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生

以上のような学生像にもとづいて、本研究科の入学試験は実施されます。

### (2) 博士課程前期課程の教育プログラムについて

博士課程前期課程には研究者養成型プログラムとキャリアアップ型プログラムがあります。

一般入試及び社会人特別入試志願者は、入学願書提出に際して、研究者養成型プログラム又はキャリアアップ型プログラムのいずれかを選択します。

ただし、外国籍学生特別入試志願者は、入学後に、研究者養成型プログラム又はキャリアアップ型プログラムのいずれかを選択します。

#### 研究者養成型プログラム

前期課程修了後、後期課程入試を経て、後期課程への進学を希望する学生に対応した教育プログラムです。研究者や高度専門家の養成を目指したカリキュラムが提供されています。高度専門演習を中心とした所定単位の修得と修士論文又は修士フォリオの提出が修了要件になります。

### キャリアアップ型プログラム

前期課程修了後、就職を希望する学生に対応した教育プログラムです。幅広い専門的知識と実践的な応用能力の修得によって、キャリアの高度化を目指します。特殊講義とアカデミックスキル科目を中心とした所定単位の修得と、キャリアデザインに即した修了研究レポートの提出によって、修士号が取得できます。

## (3) 教育方法の特例（夜間及び土・日曜日開講等）の実施

本研究科は、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（有職者の所属先における勤務条件，通学に要する時間等を考慮し，授業時間を，通常の授業時間帯及び通常の授業時間帯以外の特定の時間又は時期に設けます。）を実施します。

1. 募集人員

専攻	募集人員	本選考試験の募集人員
文化関連専攻	18	若干名
グローバル文化専攻	29	若干名

2. 出願資格

本学国際文化学部を平成31年3月に卒業見込の者（既に卒業している者は対象となりません。）

3. 出願期間

平成30年6月4日(月)から平成30年6月6日(水)午後5時までに必着するように郵送してください。

必ず書留速達郵便とすること。

なお、受験票は、願書受付締切の約10日後に発送します。

願書送付先及び学生募集に関する問い合わせ先  
 神戸大学大学院国際文化学研究科教務学生係  
 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1丁目2-1 TEL (078) 803-7530

(注1) 必ず封筒の表に「国際文化学研究科博士課程前期課程(内部進学者選考) 願書在中」と朱書してください。

(注2) 下記5による特例を申請する者は、代理人に検定料振込及び出願書類郵送を依頼し、提出書類を電子媒体ではなく、全て本紙を出願期間に書留速達郵便にて提出すること。

4. 提出書類

提出書類等	摘 要
(1) 入学願書 及び履歴書	(本研究科所定の用紙)
(2) 受験票 及び整理票	(本研究科所定の用紙)
(3) 写真	3枚(上半身, 脱帽, 正面, 縦6cm・横4.5cm) 出願前3か月以内に撮影したものを, 入学願書, 受験票及び整理票の所定の欄に貼ってください。
(4) 学業成績表	1部 ※ うりぼーネットの以下より出力したPDFを印刷してください。 単位修得状況照会>過去を含めた全成績>学業成績表出力
(5) 研究計画書	1部(本研究科所定の形式) 本研究科のホームページからダウンロードした研究計画書を使用して, A4版片面印刷で2枚分を使用して作成してください。 ※ 研究計画書は, 以下のURLからダウンロードできます。 <a href="http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g">http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g</a>

(6) 検定料	<p>① 検定料 30,000円</p> <p>② 別途郵便局専用払込用紙（検定料用）を使用して郵便局に払込み、振替払込受付証明書（郵便局の受付局日附印が必要）を入学願書表面の所定の欄に貼り付けて提出してください。</p> <p>③ 出願時に国費外国人留学生である者は、事前に国際文化科学研究科教務学生係に問い合わせてください。</p>
(7) 住所票	2枚（本研究科所定の用紙）
(8) 返信用封筒	<p>受験票送付に使用します。（縦約23cm×横12cm定形封筒）住所、氏名、郵便番号を記入し、郵便切手82円分を貼ってください。</p> <p>なお、下記5による特例を申請する場合、返信用封筒の提出は必要ありません。受験票は願書に記載されているメールアドレスにPDF形式にて送付いたします。</p>
(9) 下記5による特例を申請する場合	<p>[1] 「テレビ会議システム」面接申込書（所定用紙に必要事項を記入）</p> <p>[2] 誓約書</p> <p>[3] 「テレビ会議システム」接続環境説明書</p> <p>[4] 現指導教員による同意書</p> <p>1. 「テレビ会議システム」面接が適切である理由を明記すること。</p> <p>2. 本人確認のため、面接時に立ち会いを行う意志があることを示すこと。</p> <p>本研究科のホームページからダウンロードした各様式を使用して、A4版片面印刷で作成してください。</p> <p>※ 各様式は、以下のURLからダウンロードできます。</p> <p><a href="http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g">http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g</a></p>

## 5. 海外留学生に関する特例

受験者が6に掲げる試験期日に本学派遣留学制度により留学中である場合には、インターネット電話サービス「Skype」等を利用した「テレビ会議システム」面接の申請書類を出願時に提出することができる。許可された場合には「テレビ会議システム」を利用した口述試験を行う場合がある。

## 6. 入試方法、試験期日及び試験場

### (1) 入試方法

口述試験、出願書類等を総合して選抜します。

口述試験は、入学後の研究等について、各自の研究計画書に基づいて行います。

### (2) 試験期日、試験場

**平成30年7月6日(金)** ※詳細は、受験票に同封されている書類で確認すること。

国際文化科学研究科学舎

## 7. 合格者発表

**平成30年7月25日(水)**午前10時（予定）

国際文化科学研究科事務室前掲示板

当日、合格者のみ郵便で発送し通知します。電話等による照会には一切応じません。

## 8. 入学手続

### (1) 入学手続及び方法

入学手続関係書類は、平成31年2月上旬に送付します。入学手続日、提出書類、入学手続方法等の詳細については、入学関係書類送付の際にお知らせします。

### (2) 納付金

区 分	金 額	摘 要
入 学 料	282,000円	1. 納付金額は平成30年度のものです。 2. 平成31年度入学者の納付金額については、決定次第、別途お知らせします。
授 業 料	前期分 267,900円 年 額 535,800円	3. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

(注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。入学料免除、入学料徴収猶予及び授業料免除については、学生センターへ問い合わせるか、入学手続関係書類を確認してください。

## 9. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験等に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選考（出願処理、入学試験）、合格者発表、入学手続業務及び今後の入試方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ、入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下「委託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について守秘義務を遵守して提供します。

## 10. 注意事項等

- (1) 出願前に自己の研究テーマによる受入について、指導を希望する教員と必ず相談したうえで出願してください。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めません。
- (3) 一度受理した出願書類の返却及び検定料の返還は認めません。
- (4) 記載事項に虚偽の記入をした場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 本研究科のアドミッションポリシーや教育プログラム等の情報は、本研究科ホームページで確認してください。  
<http://web.cla.kobe-u.ac.jp/graduate/>
- (6) 5月または6月頃に、内部進学者を対象とした入試説明会を開催する予定にしています。詳細は掲示板または本研究科ホームページで確認してください。

担当教員一覧（平成29年5月1日現在）

文化関連専攻

領域	コース	職名	氏名
地域文化系	日本学	准教授	板倉 史明
		教授	長志 珠絵
		准教授	辛島 理人
		准教授	昆野 伸幸
		教授	寺内 直子
		准教授	Yaroslav SHULATOV
	アジア・太平洋文化論	准教授	伊藤 友美
		教授	王 柯
		教授	窪田 幸子
教授		貞好 康志	
准教授		谷川 真一	
ヨーロッパ・アメリカ文化論	准教授	青島 陽子	
	教授	◎石塚 裕子	
	准教授	井上 弘貴	
	准教授	小澤 卓也	
	教授	坂本 千代	
	教授	西谷 拓哉	
異文化コミュニケーション系	文化人類学	准教授	石森 大知
		教授	梅屋 大潔
		教授	岡田 浩樹
		准教授	齋藤 剛
	比較文明・比較文化論	教授	柴田 剛佳
		准教授	北村 結花
		教授	塚原 東吾
		教授	遠田 勝
		講師	朴山 沙羅
	国際関係・比較政治論	准教授	◎近藤 正基
		教授	坂井 正一
		教授	阪野 智成
准教授		中村 智覚	
	准教授	安岡 正晴	

（注） ◎印の教員は、平成30年3月退職予定  
最新情報はホームページで確認してください。

グローバル文化専攻

領域	コース	職名	氏名
現代文化システム系	モダニティ論	准教授	石田圭子
		教授	市田良彦
	教授	上野成利	
先端社会論	教授	教授	廳野茂理
		教授	松家理恵
		教授	青山薫博
芸術文化論	准教授	教授	小笠原博毅
		教授	櫻井徹彦
		教授	西澤晃彦
言語情報コミュニケーション系	言語コミュニケーション	准教授	◎山崎康仕
		教授	池上裕子
		教授	岩本和一
感性コミュニケーション	教授	教授	藤野典子
		教授	吉田典子
		教授	米本一子
情報コミュニケーション	教授	教授	林谷良子
		教授	松本繪理子
		准教授	水口志乃扶也
外国語教育系	外国語教育システム論	教授	大山月一弘
		教授	大康光敏
		准教授	清田英成
外国語教育コンテンツ論	教授	教授	西村尾健元
		教授	森下淳也
		教授	加藤雅之
外国語教育システム論	教授	教授	島津厚久
		講師	高橋康地
		准教授	廣田大地
外国語教育コンテンツ論	准教授	准教授	福岡麻子
		教授	保田幸子
		教授	横川博一
外国語教育コンテンツ論	教授	教授	石川慎一郎
		教授	柏木治美
		准教授	木原恵美子
外国語教育コンテンツ論	教授	教授	Timothy GREER
		教授	朱春躍
		講師	西出佳代
外国語教育コンテンツ論	教授	教授	大和知史
		教授	
		教授	

(注) ◎印の教員は、平成30年3月退職予定  
最新情報はホームページで確認してください。